

ひろぎん ビジネス Web サービス ログイン方法について（電子証明書方式）

ビジネス Web サービスのご利用にあたって、電子証明書方式の場合は、ログイン時に電子証明書（以下、証明書）が必要となります。証明書は発行後、有効期間1年ですので、以下のお客さまは証明書の失効・再発行が必要となります。

証明書の失効・再発行が
必要なお客さま

- ・証明書発行、更新から1年以上経過している方
- ・前回のご利用からパソコンが変わられている方

以下の証明書の確認方法により、ご利用パソコンに有効期限内の証明書が保存されているかご確認いただけます。有効期限内の証明書がない場合は失効・再発行の上、ご利用をお願いします。

なお、ID・パスワード方式のお客さまで、ログイン ID やパスワード等がご不明な場合は、書面によるお手続きとなりますのでお届出印をお持ちの上、窓口にてお申し出ください。

ビジネス Web サービス 証明書の確認方法



<手順1>

ひろぎん ホームページの「ビジネス Web サービスログイン」をクリック。

ビジネス Web サービス利用推奨環境
(電子証明書方式の場合)

OS	ブラウザ
Windows10 (デスクトップモードのみ)	Microsoft Edge, GoogleChrome
Windows11 (デスクトップモードのみ)	Microsoft Edge, GoogleChrome



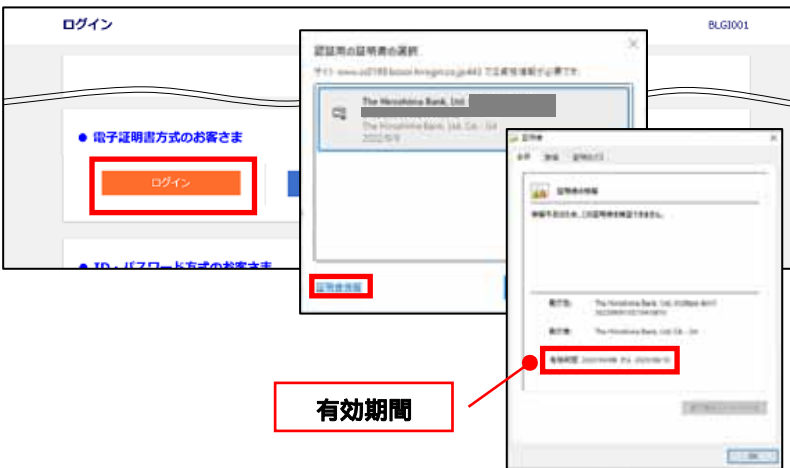
<手順2>

「ひろぎん ビジネス Web サービス・ひろぎんでんさいサービス」をクリック。



<手順3>

「ログインはこちらから」をクリック。



<手順4>

ログイン画面が表示されますので、「ログイン」をクリックし、表示された証明書の有効期限をご確認ください。

有効期限内のものが表示されましたらそのままお進みいただき、ログインください。(P.4 手順 8~)

<証明書が表示されない場合>

Microsoft Edge の場合は[コントロールパネル]を開き、「インターネットオプション」をクリック。

IE の場合はメニューバーより[ツール] [インターネット オプション]をクリック。

[コンテンツ]タブをクリックし、[証明書]をクリック。

[個人]タブの一覧から、発行者が「The Hiroshima Bank, Ltd.」の有効期間をご確認ください。

「ログイン ID」は「The Hiroshima Bank, Ltd.」の後に表示されますのでご確認ください。

・証明書の有効期限が切れている場合は失効が必要となります。P2をご参照ください。

・証明書を過去発行したことがあるかどうかご不明な場合は ひろぎん ビジネス Web サポートデスクまでお問合せください。

- ・証明書の失効については、ひろぎん ホームページに掲載しております「[ひろぎん ビジネス Web サービス「電子証明書方式」失効依頼書](#)」をひろぎん 窓口へご提出ください。
- ・なお、証明書再発行の際は「ログイン ID」が必要ですが、証明書で確認できず不明な場合は「[ひろぎん ビジネス Web サービス ログイン ID 通知依頼書](#)」、また、お取引に必要となる「トークン」を紛失されている場合は「[ひろぎん ビジネス Web サービス トークン届出書](#)」をあわせてご提出ください。「トークン」についてはP.3 ご参照ください。
- ・その他「[ログインパスワード](#)」「[確認用パスワード](#)」「[支払暗証番号](#)」がログインやお取引時に必要となります。ご不明な場合は、申込書によるお手続きとなりますのでお届出印をお持ちの上、窓口にてお申し出ください。

ビジネス Web サービス 各種依頼書の掲載場所



<手順1>

ひろぎん ホームページの「サービス内容」をクリック。



<手順2>

「各種依頼書」をクリックいただくと、ビジネス Web サービスの各種依頼書掲載ページが表示されます。

ビジネス Web サービス 証明書発行の操作

証明書の失効が完了しましたら、今後ご利用になるパソコンにて証明書の発行を行ってください。

電子証明書の発行・更新を行う場合、ご利用パソコンに証明書発行アプリのインストールが必要となります。手順2～4はひろぎん ホームページに掲載しております専用マニュアルをご覧ください。



<手順1>

ログイン画面の「電子証明書発行」をクリック。



<手順2>

証明書取得認証画面が表示されますので、「証明書発行アプリの起動」をクリック。アプリをダウンロードしていない場合は、「証明書発行アプリのダウンロード」よりダウンロードの上、アプリより電子証明書発行を行ってください。



<手順3>

証明書取得画面が表示されますので「証明書発行」をクリック。



<手順4>

証明書取得 認証画面が表示されますので「ログインID」と「ログインパスワード」を入力し、「認証して発行」をクリック。



<手順5>

電子証明書の発行が開始されます。



<手順6>

電子証明書取得結果画面が表示されますので、「閉じる」ボタンをクリック。

電子証明書を有効にするため、その他の開いている全てのブラウザを閉じ、再度ブラウザを立ち上げ、ビジネスWebサービスにログインしてください。

P1 手順1記載の利用推奨環境のブラウザでご利用いただけます。



<手順7>

ログイン画面の「ログイン」をクリック。

<手順8>

電子証明書選択画面が表示されます。ご自身のログインIDが表示されている電子証明書を選択し、「OK」をクリックします。

ログインIDは「証明書情報」をクリックし、「The Hiroshima Bank, Ltd.」の後に表示されています



<手順9>

トランザクション認証利用開始登録画面 (BLGI023) が表示されますので、トークンをご用意いただき、トークン裏面のシリアル番号を2回入力してください。

画面上部のトークン操作方法に従い、二次元コードにトークンのカメラをかざし、ディスプレイに表示されたトークン認証コードを入力の上、「トークン認証」をクリック。

トークンについて

振込等の重要な取引を行う際に、取引内容が通信の途中で不正な第三者に改ざんされていないことをトークンのディスプレイにてご確認ください。パソコンの画面上に表示される、取引内容を基に生成した二次元コードをトークンにより読み取り、トークンに表示されるトランザクション認証番号を画面入力することにより認証します。

すぐに利用開始登録を行わない場合には、画面一番下の「トークン利用開始登録の省略」をクリックし、登録をスキップすることが可能です。次回以降のログイン時に改めて利用開始登録画面が表示されますのでご登録ください。トークンを登録していない場合、都度指定方式の振込振替や総合振込・給与振込等のトランザクション認証の対象取引が行えませんのでご注意ください。

(トークン)



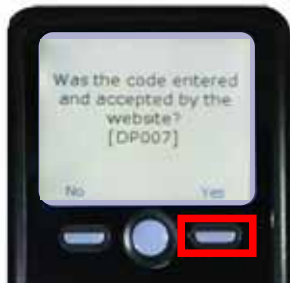
<手順 10>

続いて、初回のトランザクション認証を行います。右下のトランザクション認証画面 (BLGI023) が表示されたのを確認し、トークンの右ボタン (Done) を押してください。

トークンのボタンは画面が変わっていることを確認しながら、ゆっくりと押してください。

トークン画面が変わるまで少しお時間がかかる場合がございます。なお、トークンの画面が薄暗くなった場合は右ボタンを 1 回押すと明るくなります。

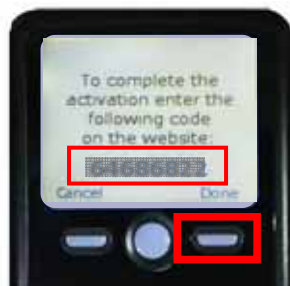
画面 (DP007) が表示されますので、右ボタン (Yes) を押してください。



画面 (DP008) が表示されますので、右ボタン (Continue) を押してください。カメラが起動しますので、パソコン画面に表示されている二次元コードにトークンのカメラをかざしてください。



トランザクション認証番号が表示されますので、パソコン画面に入力後、トークンの右ボタン (Done) を押してください。



画面 (DP011) が表示されますので、右ボタン (Yes) を押し、トークン画面に「The device is activated.」が表示されたことをご確認ください。



パソコン画面上の登録完了の「チェックボックス」をチェックし、「認証確認」をクリック。トークンは中央ボタンを長押し (2 秒) し、電源を OFF にしてください。

続いて、トークンの登録が正常に完了していることを以下の操作にて必ずご確認ください。

電源 OFF の状態で左ボタンを押したまま、中央ボタンを長押し (2 秒) すると、メニューが表示されます。

Token info を選択し、右ボタン (OK) を押してください。トークン画面に**トークンコード (FDTxxxxxx-1)**が表示されると**正常に登録完了している状況**です。トークンの中央ボタンを長押し (2 秒) し、電源を OFF にしてください。



ご確認ください

トークン画面にトークンコードではなく、「Device not activated. [DP020]」が表示された場合は、トークンの初期登録が正常に完了していない状況です。登録の「初期化」が必要となりますので、お取引店までご連絡いただきますようお願いいたします。初期化にはお客さまのご契約口座及びトークン裏面のシリアル番号情報をお伝えください。

* ご契約内容やご利用ユーザによっては表示される画面が異なる場合がございます。

操作に迷われた場合は、ひろぎん ビジネス Web サポートデスクまでお問合せください。

(2023 年 1 月 10 日現在)